



2023年4月14日

各位

会社名 株式会社セレーポレーション
代表者名 代表取締役 社長執行役員 神農 雅嗣
(コード番号：5078 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 常務執行役員 経営統括本部長 山口 貴載
(TEL 03-3562-7264)

2023年2月期通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2022年4月14日に公表しました2023年2月期通期業績予想値と本日公表の実績値との間に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,936	百万円 931	百万円 930	百万円 628	円 銭 181.27
実績値 (B)	21,375	1,233	1,254	853	247.64
増減額 (B) - (A)	1,439	301	324	225	-
増減率 (%)	7.2	32.3	34.8	35.9	-
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	18,424	911	980	10,679	3,307.36

2. 2023年2月期通期個別業績予想値と実績値との差異

(2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (C)	百万円 19,786	百万円 880	百万円 624	円 銭 180.12
実績値 (D)	21,218	1,209	853	247.77
増減額 (D) - (C)	1,431	329	229	-
増減率 (%)	7.2	37.3	36.7	-
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	17,472	726	11,233	3,478.86

3. 差異の理由

(連結)

2023年2月期の連結通期業績につきましては、賃貸開発事業において販売活動に注力した結果、2024年2月期以降に販売を予定していた物件を前倒しで販売したことによる売上高及び利益面の増加に加え、物価高が懸念される中、販売費及び一般管理費を抑制できたことにより、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益が予想値を大幅に上回る結果となりました。

なお、親会社に帰属する当期純利益の前期（2022年2月期）との差異については、前期に中国子会社の譲渡に伴い、特別利益165億円を計上したことによるものです。

(個別)

連結業績と同様の理由であります。

以 上